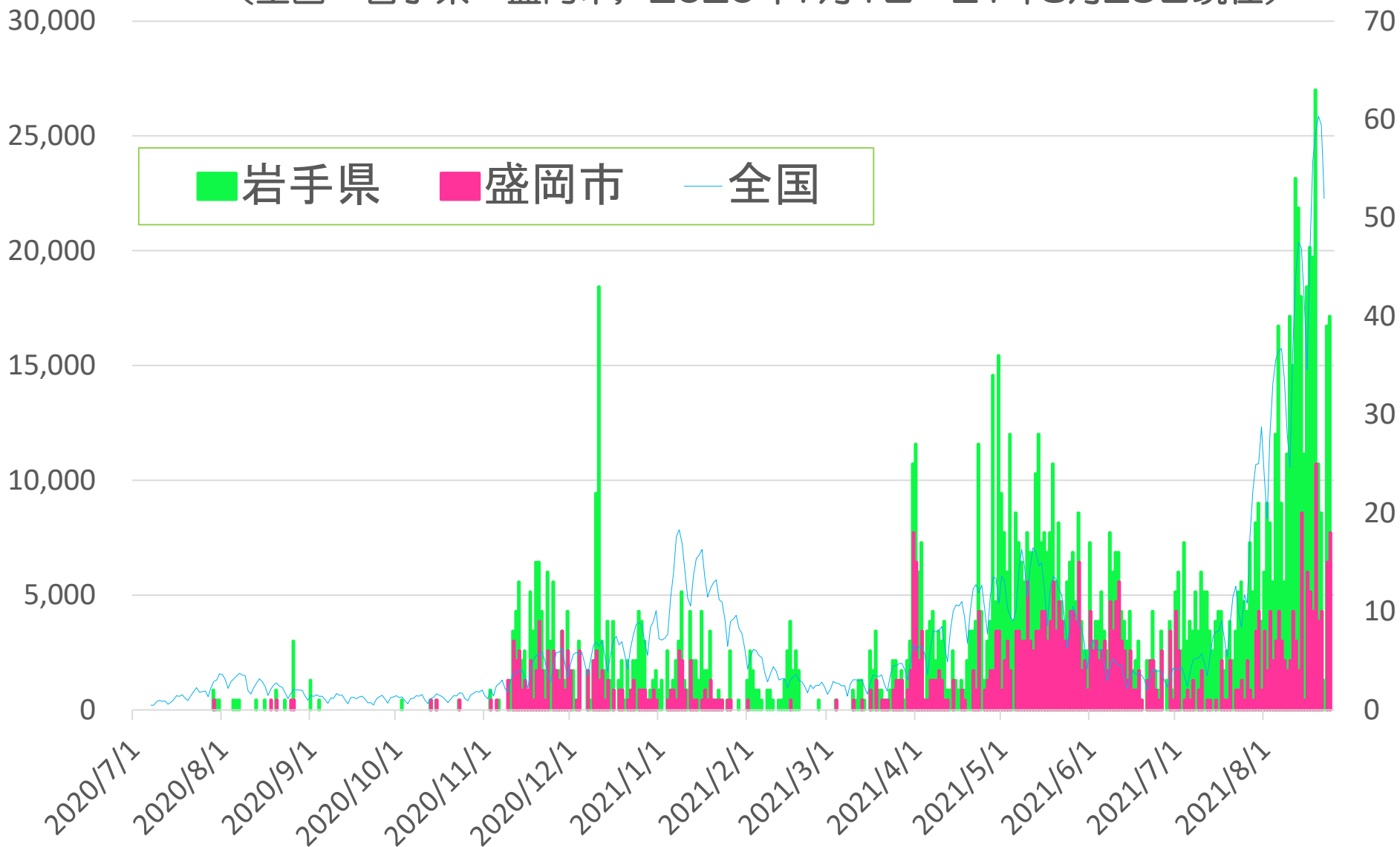


盛岡市における 新型コロナウイルス感染症 発生状況

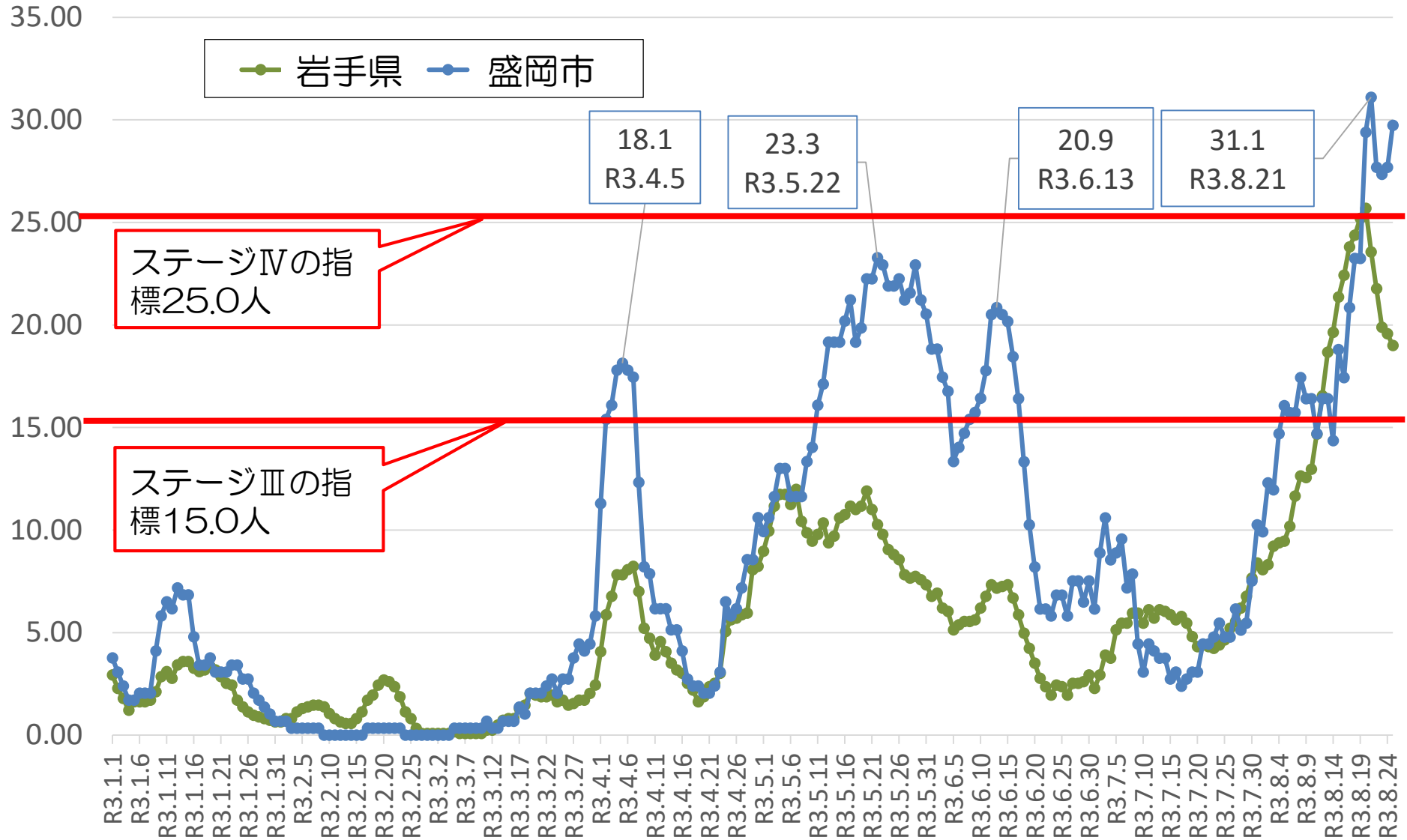
盛岡市保健所
2021年8月26日

岩手県・盛岡市における発生状況

(全国・岩手県・盛岡市, 2020年7月1日~21年8月25日現在)



岩手県・盛岡市における 直近1週間の対人口10万人の患者数



なぜ患者が急増しているのか？

- ① 7月後半の大都市圏における感染急拡大と人流増加によるウイルスの流入
- ② 連休やお盆、夏休みを通じて親族や地域内で感染拡散
- ③ 変異株（デルタ株）
- ④ 上記が盛岡だけではなく全県的に起きている

デルタ株とは？

① 感染力が強い

- ✓ 互いにマスクを着用していても感染することも
- ✓ 子ども同士や子どもから大人に感染することも

② 入院・重症化・死亡リスクが高い

- ✓ 30～50代でも中等症、重症になりうる

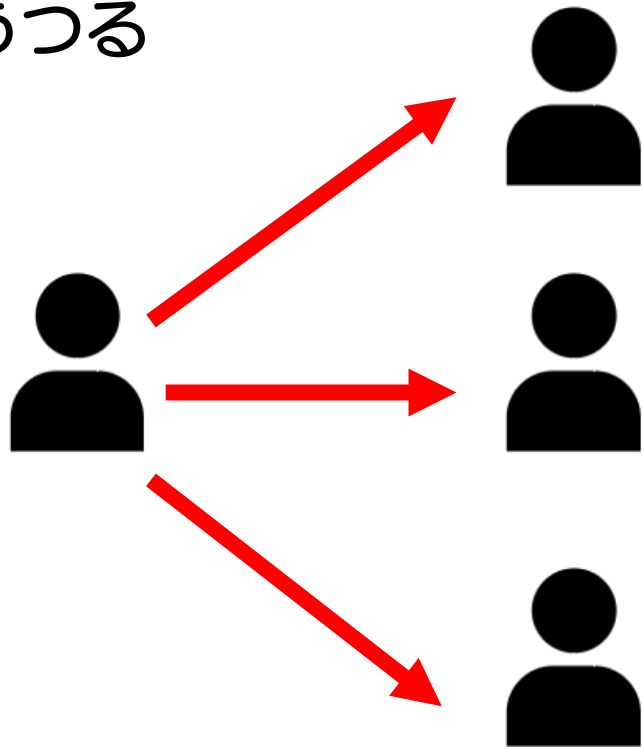
③ ワクチンの効果は高い

- ✓ 感染予防効果、発症予防効果は減っているため、
ワクチン接種後も感染予防策の継続が大切
- ✓ 重症化予防効果は従来株に対してと変わらない

感染力が強い

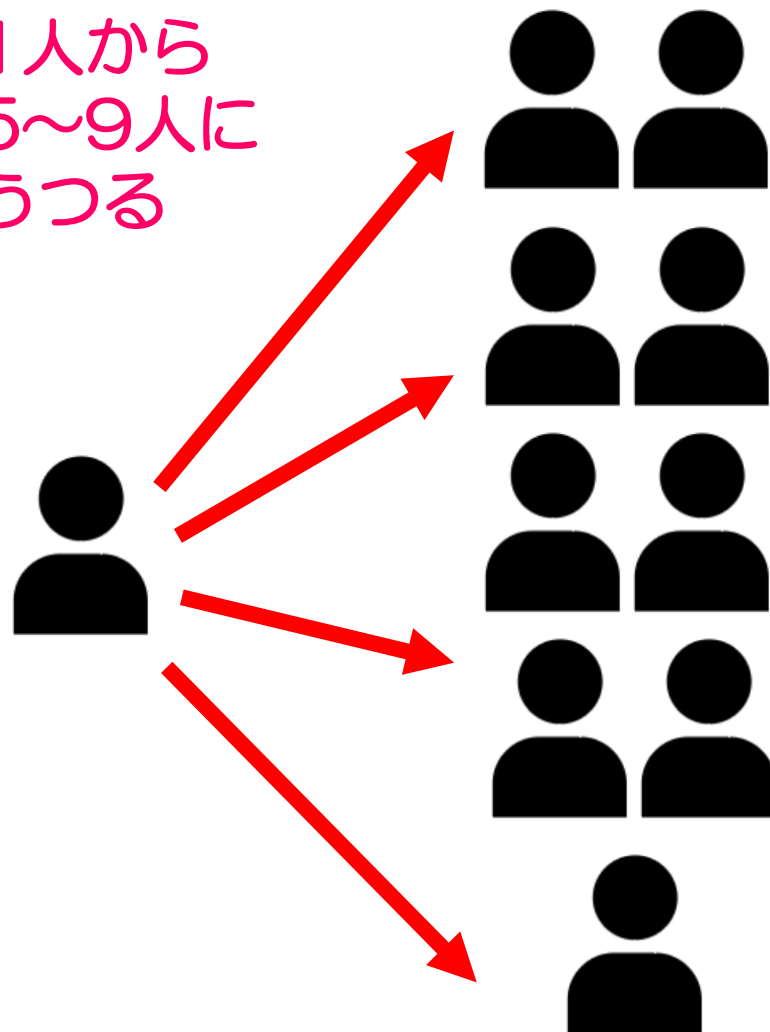
従来株

1人から
1~3人に
うつる



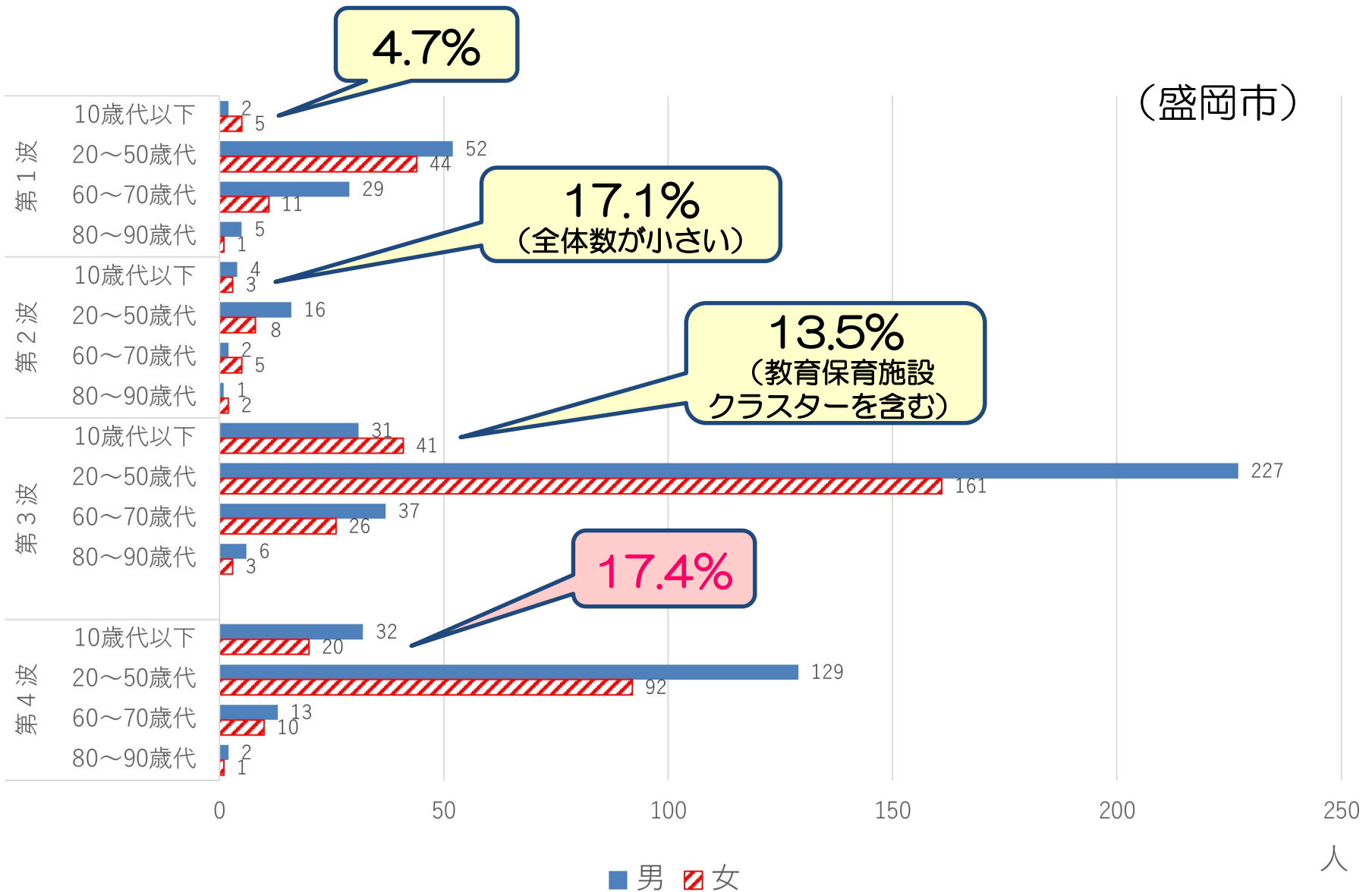
デルタ株

1人から
5~9人に
うつる



10歳代以下の割合が増えている

(盛岡市)



デルタ株とは？

① 感染力が強い

- ✓ 互いにマスクを着用していても感染することも
- ✓ 子ども同士や子どもから大人に感染することも

② 入院・重症化・死亡リスクが高い

- ✓ 30～50代でも中等症、重症になりうる

③ ワクチンの効果は高い

- ✓ 感染予防効果、発症予防効果は減っているため、
ワクチン接種後も感染予防策の継続が大切
- ✓ 重症化予防効果は従来株に対してと変わらない

入院・重症化・死亡リスクが高い

従来株

デルタ株

入院



2.2倍

重症化



3.8倍

死亡



2.3倍

重症度のイメージと実際

一部の方が抱く新型コロナウイルス感染症のイメージ？

全然平気・風邪程度

息苦しさは出そう

入院は必要だろう



軽症

中等症

重症

医者が持つ
実際のイメージ

酸素は要らない

- ・人工呼吸器は要らない
- ・肺炎は広がっている
- ・多くの人にとって
今までで一番苦しい

助からないかもしれない



酸素が必要

(安川康介医師作成)

デルタ株とは？

① 感染力が強い

- ✓ 互いにマスクを着用していても感染することも
- ✓ 子ども同士や子どもから大人に感染することも

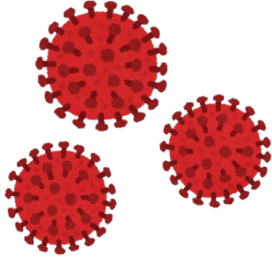


② 入院・重症化・死亡リスクが高い

- ✓ 30～50代でも中等症、重症になりうる

③ ワクチンの効果は高い

- ✓ 感染予防効果、発症予防効果は減っているため、ワクチン接種後も感染予防策の継続が大切
- ✓ 重症化予防効果は従来株に対してと変わらない

変異株にもワクチンは効果が高い

	従来株		デルタ株
感染予防		90%以上 リスク減	64~79% リスク減
発症予防		90%以上 リスク減	64~88% リスク減
重症化予防		90%以上 リスク減	93~96% リスク減

最近の感染事例

- 納涼会、慰労会（事務所内や屋外も含む）
- 親戚の集まり（帰省、墓参り、冠婚葬祭）
- 同窓会、友人等との飲食
- 移動を伴う職業の現地における飲食
- 職場における休憩室・休憩所、更衣室
- 部活やスポーツ（スポーツジム含む）、課外活動
- 飲食店、カラオケ（いわゆる夜の店含む）
- 同居家族内（全員感染する場合が増えている）

デルタ株への置き換わりが進んだ今も、マスクを外し、会話が弾みやすく、長時間滞在するような場所や場面で、クラスターが形成されやすいことに変わりはない。しかし、デルタ株では軽微な接触でも今までより注意が必要

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

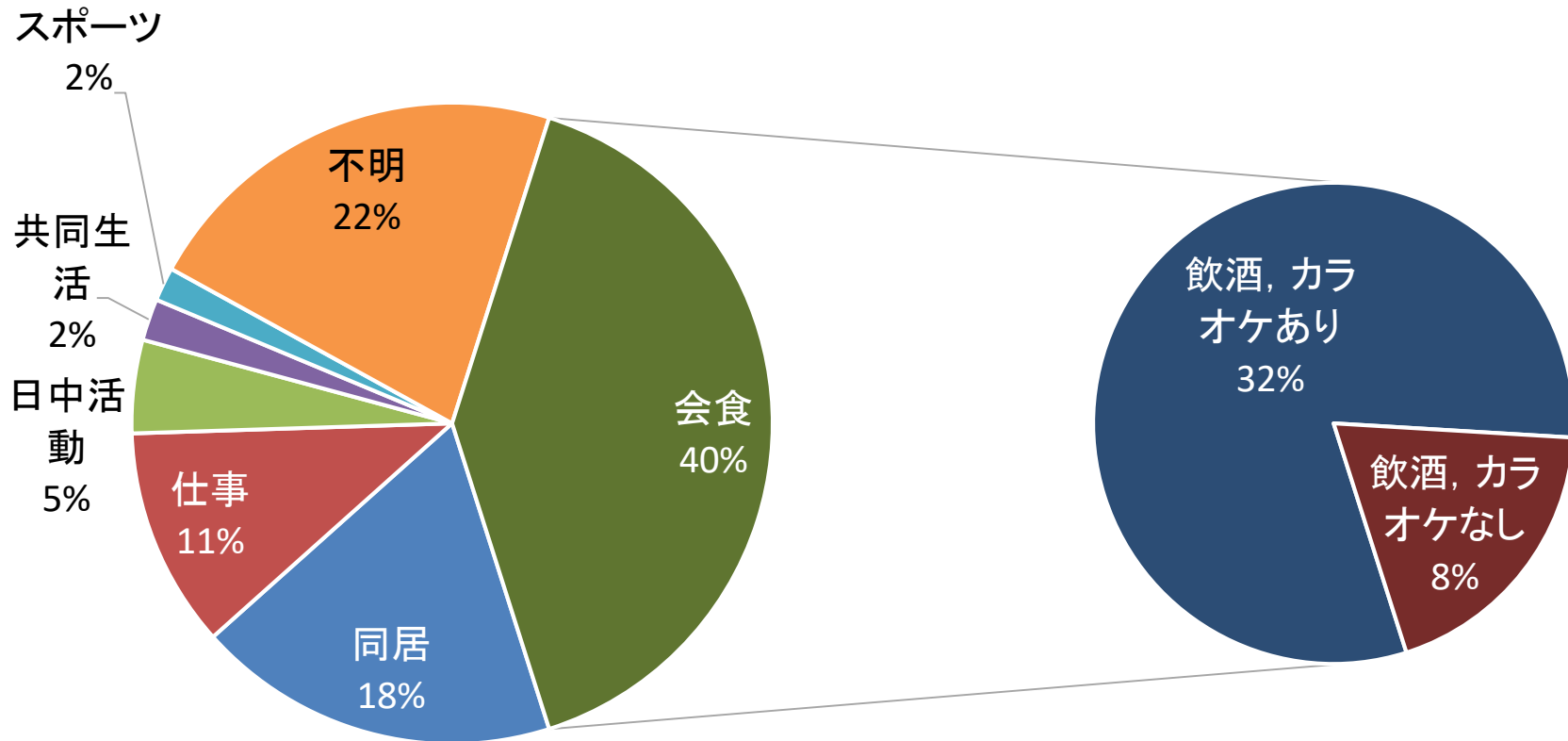
- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



休憩室、更衣室、喫煙所など

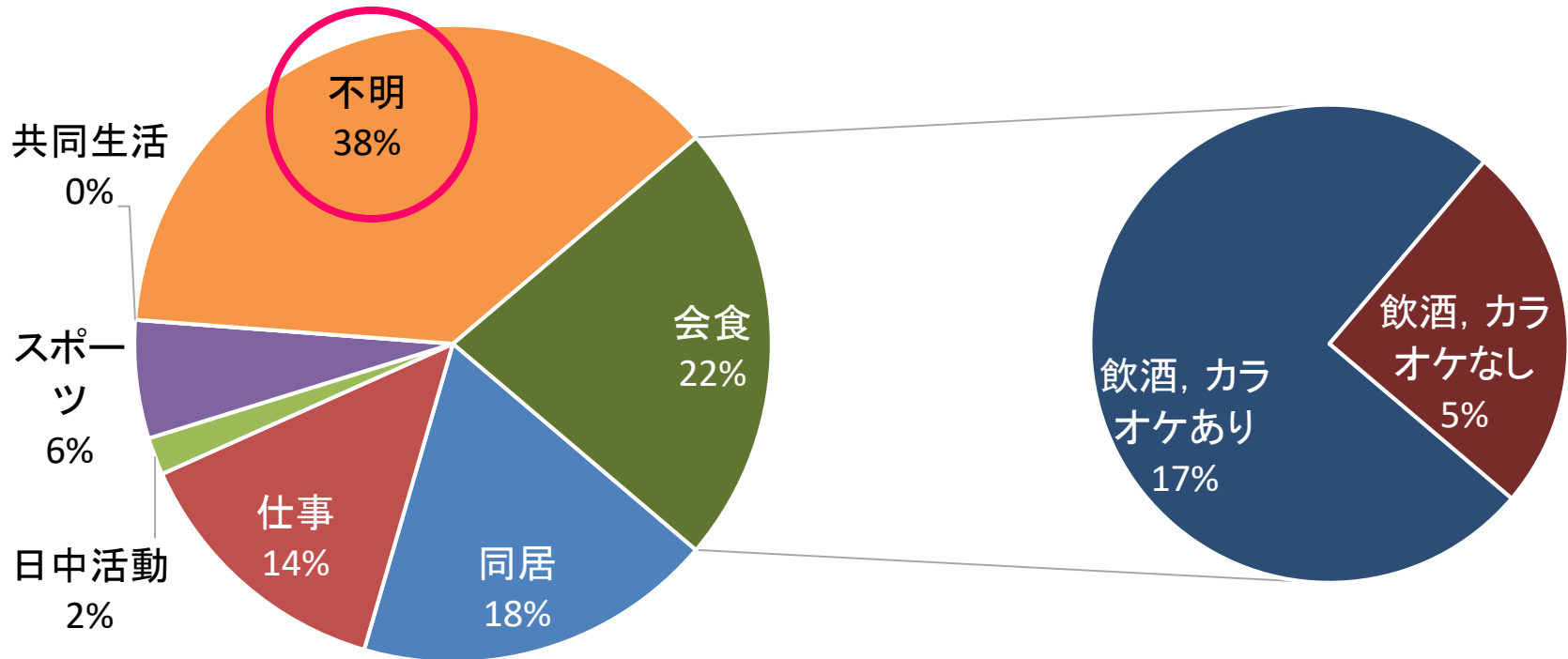
盛岡市における患者の 感染を受けた直接的なきっかけ

(2021年3月1日～6月30日)



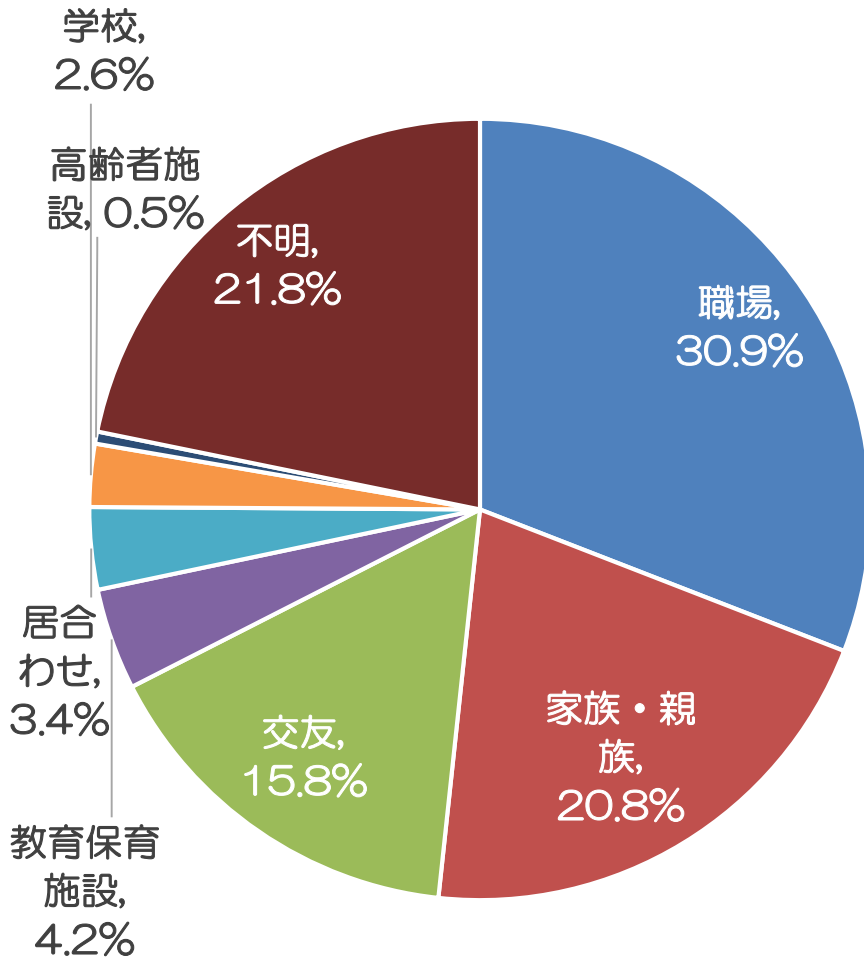
盛岡市における患者の 感染を受けた直接的なきっかけ

(2021年7月1日～8月22日)

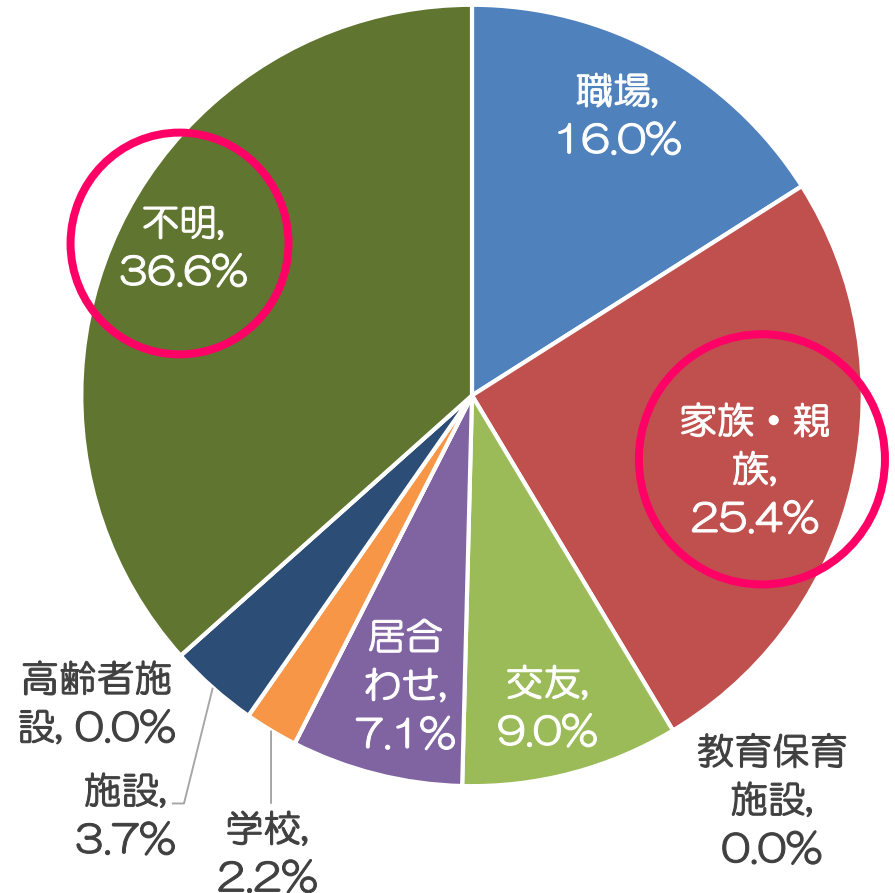


盛岡市における新規患者の 感染源患者との関係

(2021年3月1日～6月30日)



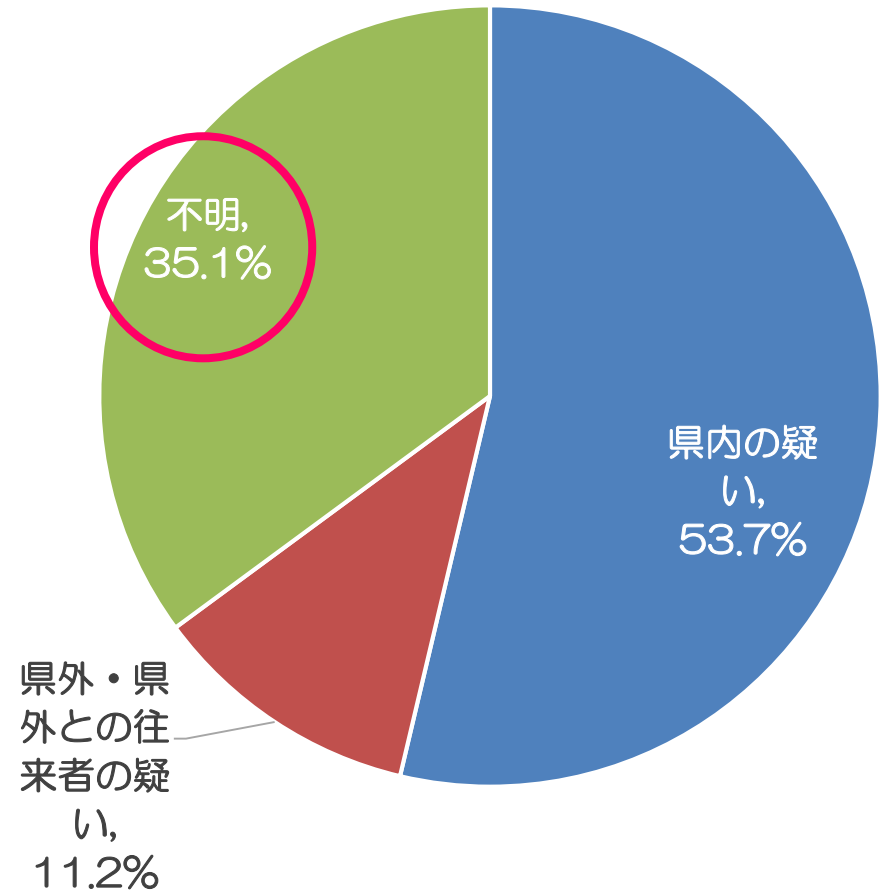
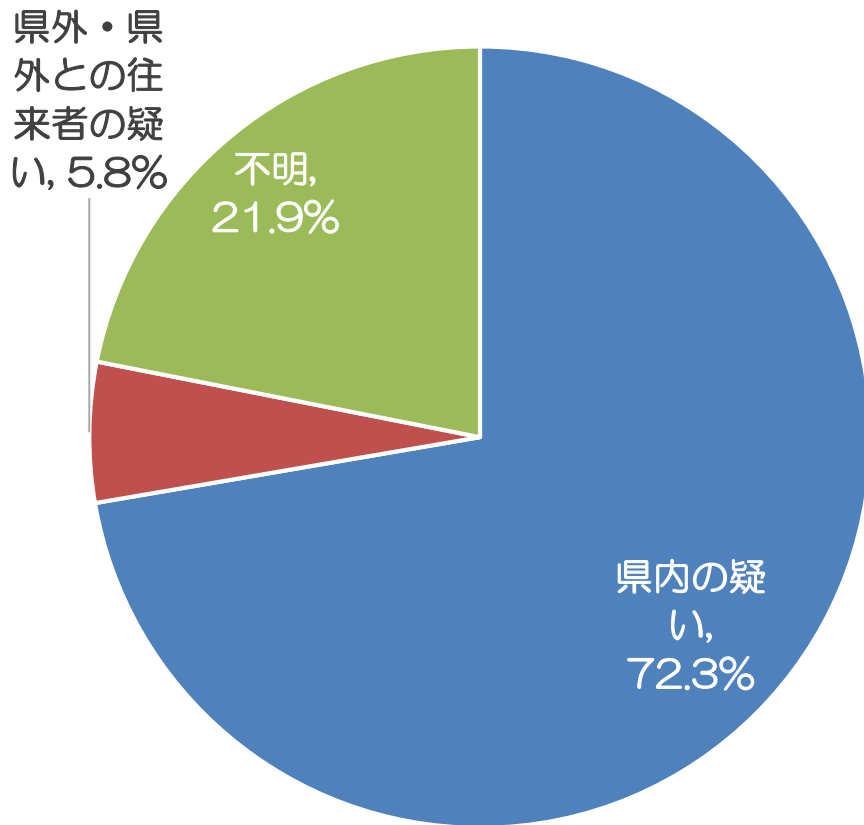
(2021年7月1日～8月22日)



盛岡市における患者の 感染源の県内・県外疑い別の割合

(2021年3月1日～6月30日)

(2021年7月1日～8月22日)

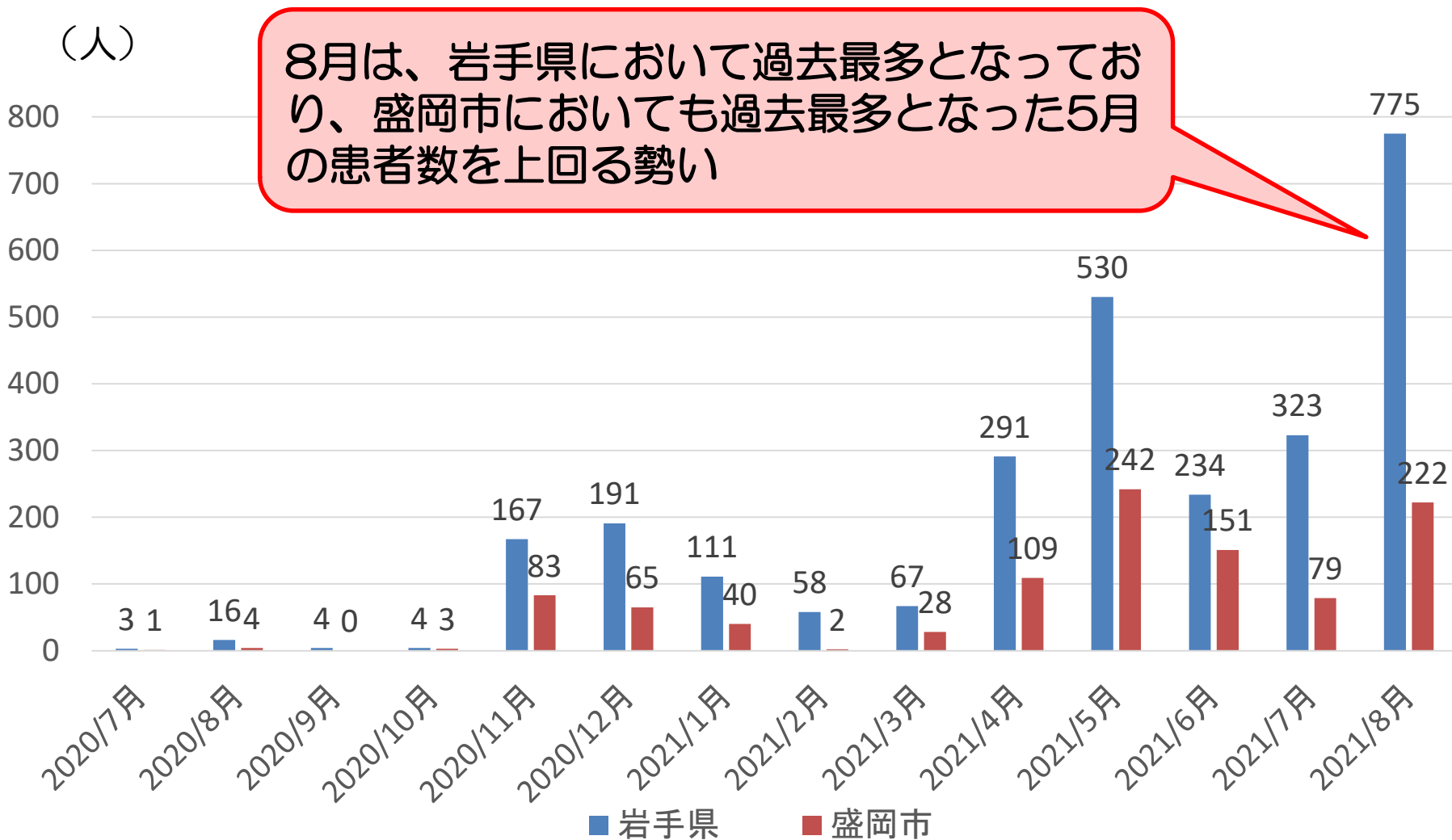


感染の現状と見通し

- ▶ 連休やお盆、夏休みに侵入したウイルスからすでに市中感染
(地域内感染)に転じている
- ▶ 今後は、職場や教育・保育現場など社会活動の再開によって、地域内で感染拡大のリスクがさらに高まる

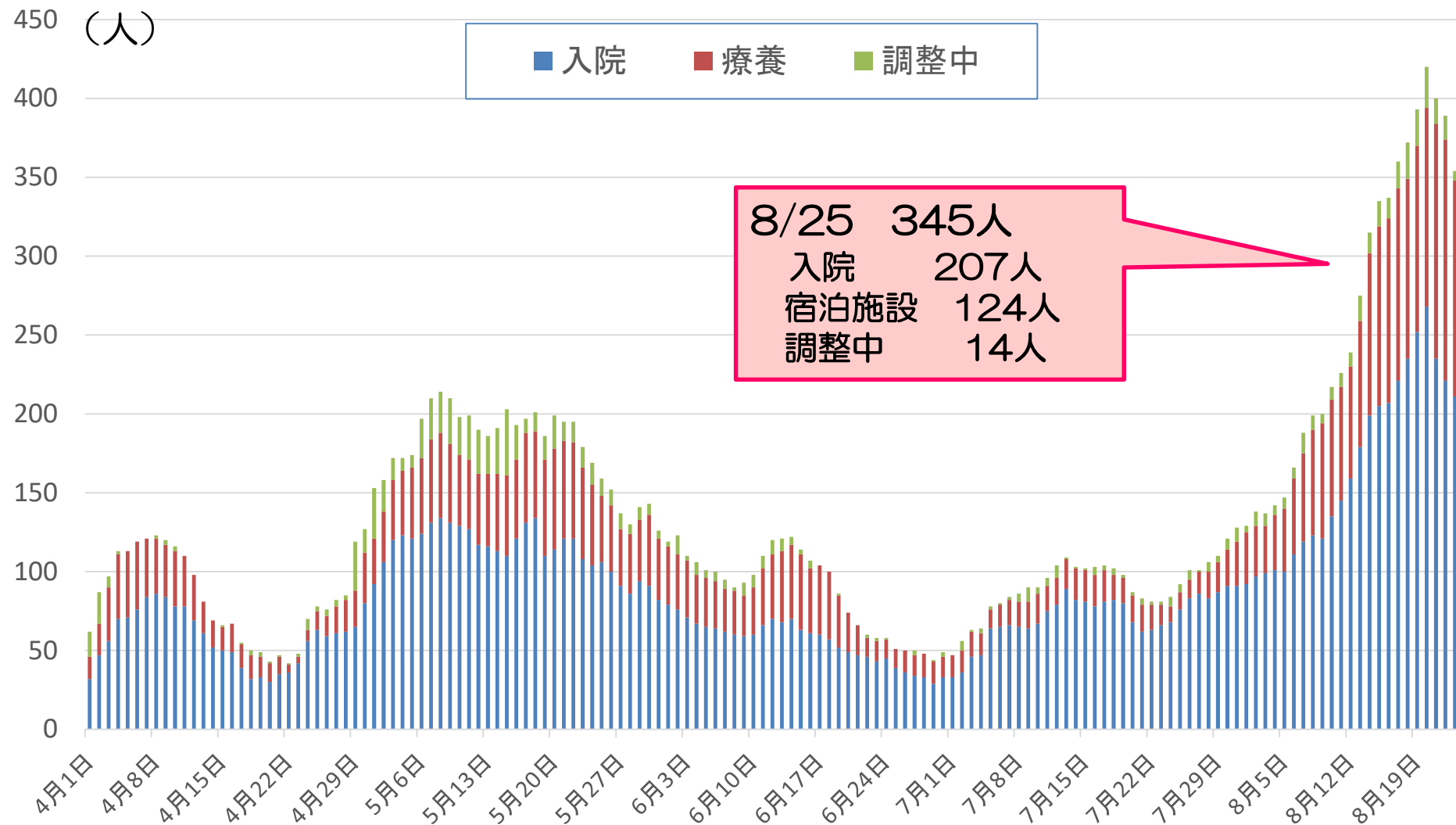
岩手県・盛岡市の月別合計患者数

(2020年7月1日～2021年8月25日)



岩手県における療養者数

(2021年4月1日～8月25日)



状況を信号の色に例えると

信号	発生状況	目安・考え方
緑	<ul style="list-style-type: none">患者発生は散発的感染経路が追えない患者はほとんどいない	概ね ステージⅠ 相当
黄	<ul style="list-style-type: none">患者発生が増加傾向にある感染経路が追えない患者が増えているクラスターが散発している	概ね ステージⅡ 相当
赤	<ul style="list-style-type: none">患者発生が急増している感染経路が追えない患者が多数いるクラスターが多発している	概ね ステージⅢ 相当
黒	<ul style="list-style-type: none">医療、保健所等の体制が逼迫している (状況は赤と同様または赤が進行している)	概ね ステージⅣ 相当

今、自分や大切な人を守るために お願いしたいこと

不要不急の外出自粛（接触自粛）

- A) 外出する必要がある場合はマスクの確実な着用と頻繁な手洗い、手指消毒
- B) 飲食は同居者のみと。同居していない人と会う必要がある場合は飲食を確実に避け、距離を置き、時間を短くする（1密でも回避）
- C) 順番が回ってきたらワクチンを接種する

感染は誰のせいでもない



- かかりたくてかかる患者さんもしなければ、うつしたくてうつす患者さんもしません
- 患者さんにとって新型コロナウイルス感染症を患ったことは大きなストレスです
- さらに、自分のせいで、誰かに感染させてしまったなど、自責の念を抱いてしまう方が多く、行動を後悔される方も多いです
- 誹謗中傷や責任の追及は相談しにくい雰囲気や調査に協力しにくい雰囲気をつくり、感染症拡大に加担してしまいます
- 家族や周囲の人たち、地域社会の理解とサポート、思いやりが不可欠です